（様式４）

# ◆　原　瑞穂

**＜所属・職名＞**
上越教育大学大学院学校教育研究科・准教授

**＜略歴＞**
2009 年 7 月－現在　上越教育大学，准教授
2008 年 3 月－2009 年 6 月　Korea University（高麗大学），Department of Japanese Language and Literature, Associate Professor

**＜これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など＞**
Korea University Associate Professor を経て、現職。2010 年度より本学国際交流推進センターに「外国につながる子どもたちへの修学支援事業」を立ち上げ、地域の教育委員会や学校、国際交流協会と連携協力しながら、文化的言語的に多様な子どもたちの日本語と継承語の学習や教科等の学習のための支援を実施、体制づくりに従事してきた。“文化的言語的に多様な経験”をしたことのない者にとって、子どもたちが内包する思いや困難に思いを巡らせて日々の教育活動に組みこんでいくことは難しい。大学では、教員養成および育成にかかわり、多くの学校教員に子どもたちの状況を理解した上で教育活動をデザインしてもらえるよう体験的および二人称的アプローチを取り入れた授業や研修のあり方を探究しながら実践している。文化的言語的に多様な子どもたちの教育保障および教育支援の体制構築において、「少数散在地域」の大学や教育委員会、学校、地域にどのようなことができるのかについて共に考え、アドバイスします。

**＜対応可能学校種＞**
小学校　中学校　大学

**＜遠隔での指導助言＞**　※いずれかの□にチェックを記入してください。
☑ 対応可　　□ 対応不可

**＜その他（国等の委員歴等）＞**
2018年　公益社団法人日本語教育学会文部科学省委託「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」2018年度大学における養成・授業検証協力者
2020年　公益社団法人日本語教育学会2020年度文化庁受託「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」「子どものための日本語教育研修－子ども初任コース／講師育成コース」九州沖縄ブロック講師育成コースコーディネーター
2021年　公益社団法人日本語教育学会2021年度文化庁受託「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」「子どものための日本語教育研修－子ども初任コース／講師育成コース」北陸ブロック初任コースコーディネーター
2019年～現在　文部科学省外国人児童生徒等教育アドバイザー

**＜関連ＵＲＬ＞**
http://staff.juen.ac.jp/profile/ja.2b9694630f02c0f060392a0d922b9077.html

**＜講師として担当可能な内容＞**
別紙「講師として担当可能な内容（モデルプログラム「養成・研修の内容構成」対応）」のＡ～Ｎの書く欄に、◎または〇を付けてください。
※別紙に〇を付けていただいた内容は、一覧表に整理して文部科学省ホームページに掲載いたします。

**※　本様式は文部科学省ホームページに掲載いたします。**